

コンクリート工事施工結果報告書

津市建築主事 様

提出日 年 月 日

報 告 書	建 築 主	氏 名 ※		住 所	電 話	
	工事監理者	()級建築士 ()登録 第 号 氏 名 事務所名 住 所 電 話				
	施 工 者	会社名 建築業の許可(大臣・知事)登録 第 号 住 所 電 話				
設 計 者		()級建築士 ()登録 第 号 氏 名 事務所名 住 所 電 話				
建 築 工 事 名 称						
建 築 場 所						
確 認		確認年月日 年 月 日 確認番号 第 号				
建 築 物 の 概 要		敷 地 面 積	m ²	建 築 面 積	m ²	延 べ 面 積
		階 数	地上 階 地下 階	主 要 用 途		構 造
計 画 報 告 書		提出済	提出日 (年 月 日)			
指 定 研 修	工事監理者 実 務 者	氏名 研修機関()登録番号()			連絡先	電話
	工事施工 管理実務者	氏名 研修機関()登録番号()			連絡先	電話
	下 請 会 社	下請工事 施 工 者				住 所
		下請工事 施行実務者	氏名 研修機関()登録番号()			連絡先
圧 送 従 事 者		変更の有無	無	有	変更有りの場合は、変更前・変更後を併記すること	
		氏名 研修・検定機関()登録番号()				会 社 名 及び住所
圧 送 ・配置計画						
〈 配 筋 検 査 〉 かぶり厚さの最小値 (cm)		部 位	土に接しない部分			土に接する部分
		柱	屋 外		屋 内	
		屋 根 板	屋 外		屋 内	
		床 板	下 端		上 端	
		は り	屋 外		屋 内	
		耐 力 壁	屋 外		屋 内	
		非 耐 力 壁	屋 外		屋 内	

注1) 工事終了後必ず提出すること。

注2) この報告書とともにコンクリート工事関係の報告書等(構造体コンクリートの圧縮強度試験結果報告書、ミルシート、圧接部試験結果報告書、その他)を持参のこと。

注3) 工事期間中に指定試験所で行った海砂を含む砂の塩分、山砂を含む砂の洗い、及び砂・砂利・砕砂・砕石の粘土塊量試験の試験結果報告書を別に添付し、この欄には最大値を記入。

注4) 工事期間中に行った塩化物測定の測定結果報告書を別に添付し、この欄には最大値を記入。

注5) 工事期間中に指定試験所で行った圧縮強度試験(昭和56年建告第1102号)の試験結果報告書を別に添付し、この欄には平均値を記入。

※自書でない場合は、記名と押印が必要です。

使用建材	変更の有無		無	有	変更有りの場合は、変更前・変更後を併記すること(変更前→変更後)												
	セメント	品名・(種別)・製造工場		混和材料	品名・(種別)		レコ デン ク リ ー ミ ク ス ト	製造会社・工場名									
								JIS表示許可番号				工事現場までの距離・所要時間					
												km 分					
材	3) 細骨材	産地・(種別)		塩分 (%)	洗い試験によって失われる量 (%)	粘土塊量 (%)	アルカリ骨材反応試験法判明	3) 細骨材	産地・(種別)・最大寸法(mm)		粘土塊量 (%)	アルカリ骨材反応					
打込結果	調 合 計 画 番 号																
	打 込 箇 所																
	打 込 年 月 日																
	コンクリートの種類																
	設計基準強度(kgf/cm ²)																
	品質基準強度(N/m ²)																
	呼 び 強 度																
	ス ラ ン プ (cm)																
	空 気 量 (%)																
	温 度 (° C)																
	4)塩化物測定結果(kg/m ³)																
	使用塩化物測定器																
	供試体養生方法(現水標準)																
	圧縮強度試験所名称																
	ガス圧接	5) 構造体コンクリートの圧縮強度試験(kgf/cm ²)		7日													
				28日													
				日													
ガス圧接	ガス圧接継手抜取検査試験方法																
	検査結果 (左:抜取検査 右:外観検査)																
	強度試験結果について		塩化物量測定結果について				ガス圧接継手について				受 付						
	アルカリ骨材反応対策について				運搬・打込作業状況について												
	打設後のコンクリート養生について				その他(骨材の品質、不具合の処置等)												